

はちまんたい

2007.10.4
No.48

●主な内容

- 平成18年度・八幡平市決算報告…02
- 緊急地震速報がスタート…04
- 話題ピックアップ…10
- 福祉ねっとわーく…14
- 生涯学習…16
- お知らせ…18

今月の表紙

第3回市小学校陸上競技会は9月12日、松尾陸上競技場で行われました。当日は、あいにくの小雨模様の天気でしたが、市内の全12校から参加した選手は互いに練習の成果を出し合い、元気いっぱい自己記録の更新へ挑みました。
(関連記事は6頁)

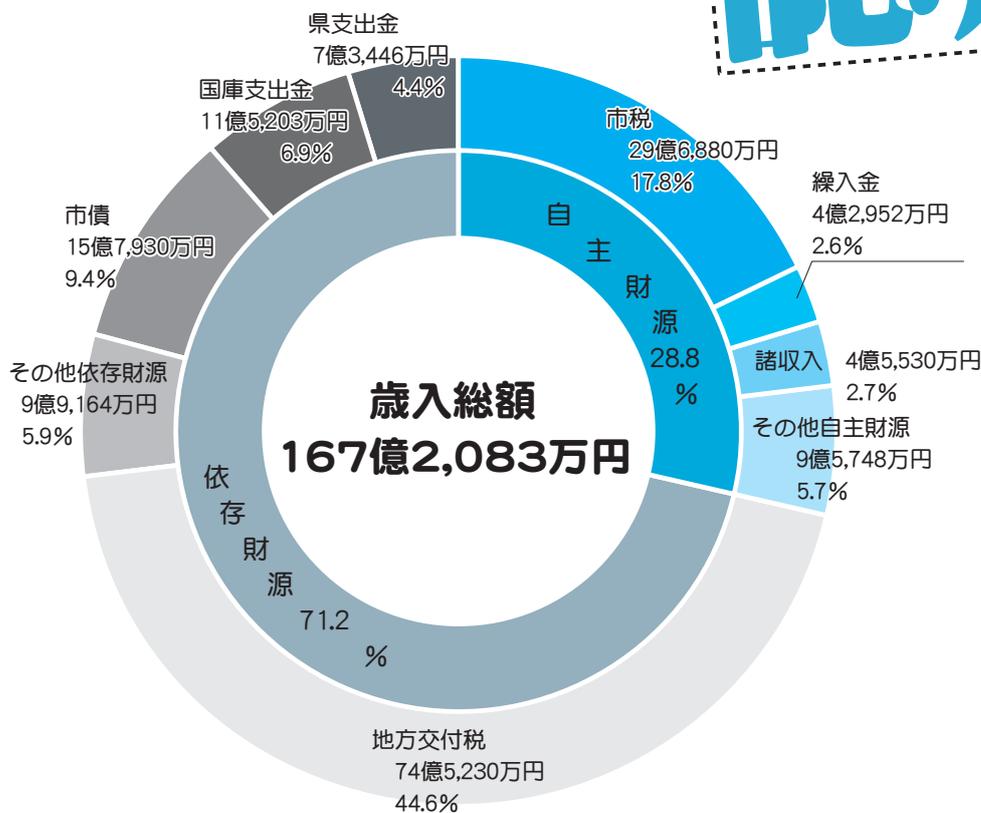


平成18年度決算報告（一般会計）

認定

市の18年度の決算が、市議会9月定例会（9月11日から27日まで）で認定されました。今回の決算は、市が誕生後、はじめて編成した通年予算でまちづくりを行った結果を示したものです。ここでは、一般会計を中心に決算内容を紹介します。（金額は1万円未満を四捨五入しています）

【歳入】
＜円グラフ1＞



上に掲げた円グラフ1は、平成18年度一般会計歳入を表したものです。総額は、167億2083万円でした。歳入の中で最も金額が多かったのは地方交付税で、74億5230万円、歳入全体の44・6割を占めています。次に金額が多かったのは、皆さんから納めていただいた市税の29億6880万円で、17・8割。市民1人当たり約9

万5千円となっています。また、市が事業を行うために国などから借り入れた市債は、全体の3番目に多い15億7930万円で9・4割。次いで、国からの補助金など国庫支出金が、11億5203万円で6・9割となりました。財政状況が安定していることを表す歳入全体に占める自主財源の割合は、28・8割となっています。

歳入
総額は167億2083万円
最大は地方交付税の44・6%



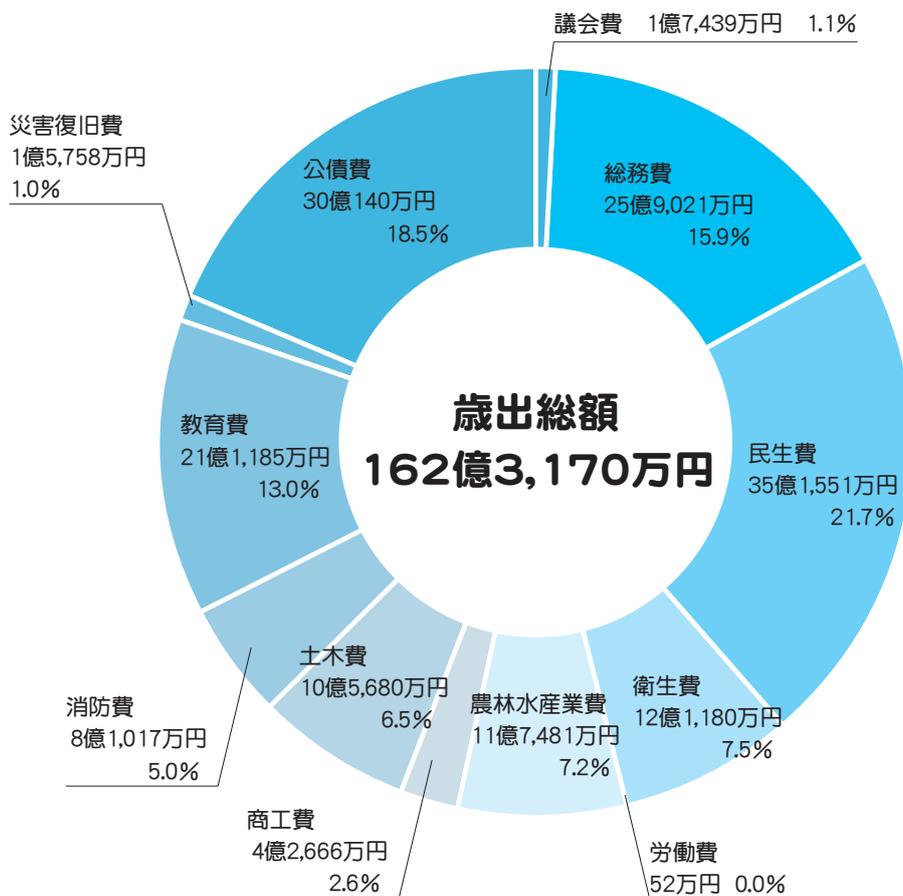
9月12日、市小学校陸上競技会にて

財政用語の基礎知識

- 一般会計 市の予算の大部分を占め、通常の公共サービスに使われる会計
- 特別会計 国民健康保険や下水道など特定の目的に使われる会計
- 自主財源 市税など市が独自に集めているお金
- 市税 市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 地方交付税 国税のうち、市の財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金、県支出金 市が行う特定事業に対する国や県からの補助金など
- 繰入金 一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するお金など
- 市債 事業を行うときに、国などから借りるお金
- 総務費 一般事務や選挙、市有財産の管理などに使われるお金
- 民生費 幼児からお年寄りまで市民の福祉向上に使われるお金
- 衛生費 健康診断やごみ処理に使われるお金
- 公債費 市債の返済に使われるお金

【歳出】

<円グラフ2>



●18年度特別会計・企業会計の決算状況

会計名	収入額	支出額
国民健康保険(事業勘定)	33億7,871万円	32億9,534万円
老人保健	32億8,823万円	31億5,707万円
公共下水道事業	9億762万円	8億5,259万円
農業集落排水事業	11億1,225万円	10億8,753万円
浄化槽事業	8,644万円	8,038万円
国民健康保険(診療施設勘定)	3億295万円	2億9,018万円
索道事業	1,863万円	1,608万円
公共用地先行取得事業	412万円	412万円
西根病院事業	収益的収支	6億5,393万円
	資本的収支	1,513万円
水道事業	収益的収支	5億3,252万円
	資本的収支	1億4,497万円

歳出

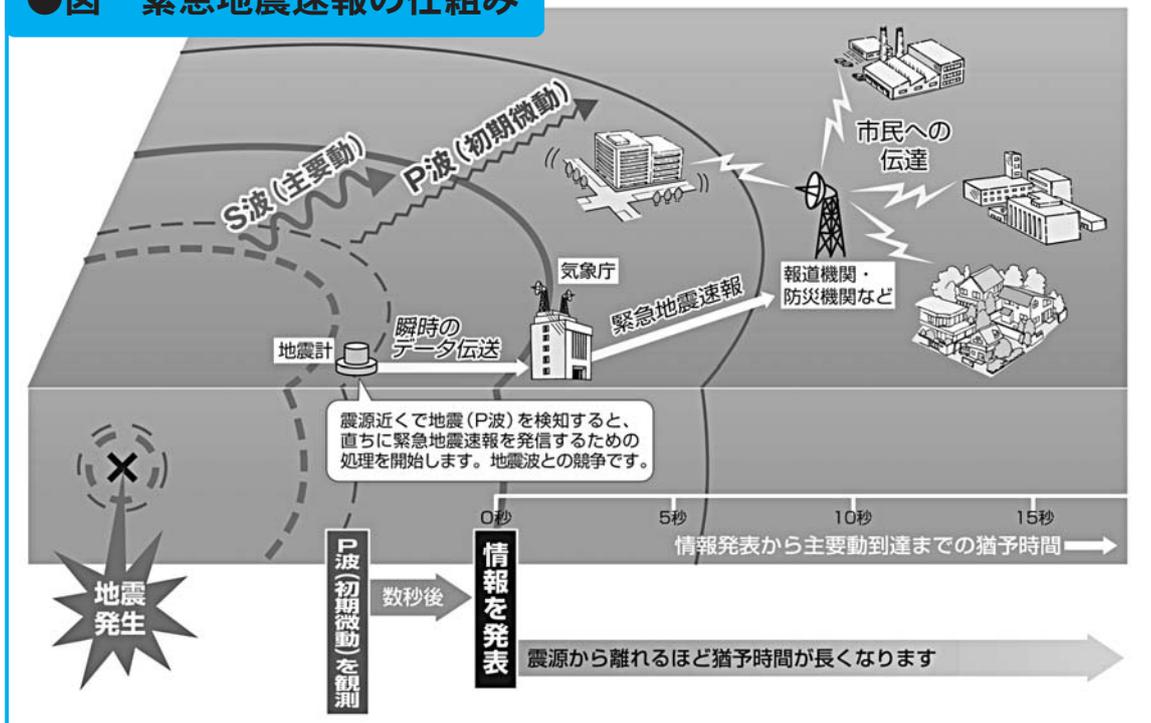
総額は162億3170万円
躍進する八幡平市を目指して

円グラフ2は、平成18年度一般会計歳出を表したものです。総額は、162億3170万円でした。歳出のうち最も支出額が多かったのは、市民福祉の向上に使われた民生費で、35億1551万円、全体の21.7%を占めています。2番目に支出額が多いのが公債費で、30億140万円、歳出全体に占める割合は18.5%です。

円となりました。公債費は、市が事業を行うために借りた市債を返済するものです。次いで多いのが総務費の25億9022万円です。18年度、教育費の21億1185万円、13.0%となりました。市は、経費の節減や事務事業を見直す行政改革を実施しています。今後とも躍進する「農と輝の大地」づくりに向けた取り組みを行います。

10月1日から緊急地震速報が本格的にスタート

●図 緊急地震速報の仕組み



緊急地震速報って何？

地震は何の前触れもなく、突然やってくる。たとえ数秒程度のわずかな時間であっても、事前に身構えるなどの対応ができれば、防災・減災に役立つことが期待されます。そこで気象庁では、「緊急地震速報」の実用化に向けて取り組みを行ってきました。

緊急地震速報は、上の図に掲げたように震源に近い観測点で地震の初期微動(P波)を検知した場合に、震源や地震の規模(マグニチュード)、震度などを予測し、大きな揺れである主要動(S波)が迫っているとと思われる地域にお知らせするものです。

16年2月から、一部で試験的な運用を開始。7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、速報が提供されていた事業所や工事現場で安全確保に効果があったことが伝えられています。

しかし、緊急地震速報にも技術的な制約があり、情報の提供から大きな揺れが始まる

まで長い場合でも数十秒、短い場合では数秒程度の時間しかありません。このため、直下型地震や震源に近い地域では、速報が大きな揺れの到達前に届かない場合があります。

速報の伝達手段は？

NHKでは、10月1日からテレビやラジオ放送を通じて緊急地震速報を提供します。チャイムを流した後、テレビでは「緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください」と2回繰り返して音声流れ、ラジオでは発生する都道府県地域を自動音声で伝えます。その他の民放テレビ・ラジオでも、10月から順次ニュース速報などの形で提供を開始する予定です。

テレビやラジオ以外では、専用の受信端末やインターネットに接続されたパソコンへ情報を配信する民間の有料サービスなどが提供されています。

また、携帯電話に速報を配信するサービスを各事業者が開発中です。このサービスに

対応した端末は、来年以降に発売される予定です。

どう対応すればいい？

緊急地震速報を見聞きした場合には、数秒から数十秒後に地震が迫っていることを意味します。

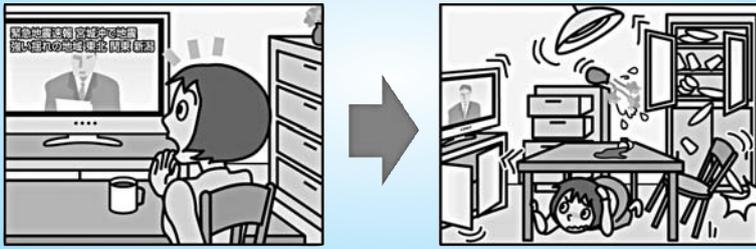
「もっとも重要なことは「決して慌てない」ということです。周囲の状況に応じて、左側に掲げた身の安全を守るための行動を落ち着いて取ることで、地震による被害を緩和することが期待できます。

日本付近には、数千もの活断層があるとされ、いつどこで地震が発生してもおかしくありません。そのため国や自治体ではさまざまな防災対策に取り組んでいます。災害に直面したときに、皆さんが正しい知識と心構えを持って行動することが重要になります。

この機会に、家庭で地震などの自然災害が発生したときにどのような行動を取るのか、話し合ってみましょう。

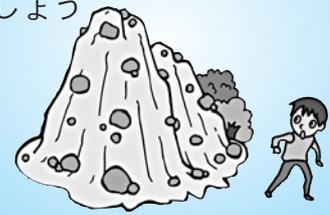
家庭では

◦頭を保護して丈夫な机などに隠れ、慌てて外へ飛び出さないください



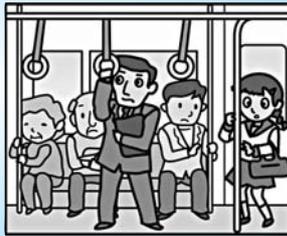
山やがけ付近は

◦落石やがけ崩れに注意しましょう



鉄道・バスでは

◦つり革や手すりにしっかりつかまり、揺れに備えましょう



屋外では

◦ブロック塀の倒壊や看板などの落下に注意し、建物のそばから離れましょう



**緊急地震速報が発表されたら
周囲の状況に応じて
慌てることなく
まず身の安全を確保しましょう**

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが到達するまでの時間は数秒から数十秒です。この短い時間に身を守るための行動を取らなければなりません。

自動車運転中は

◦周りの自動車が地震速報を聞いているとは限らないので、慌ててブレーキをかけると危険です

◦ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくりと路肩に停止するようにしましょう



エレベーターでは

◦閉じ込められる場合があるので、最寄りの階で停止させて降りましょう



多くの人がいる場所では

◦係員の指示に従って行動しましょう

◦慌てて出口に走り出すことは将棋倒しなどの原因となり、とても危険です



八幡平市小学校陸上競技会

市内の小学生が元気を競い大ハッスル

陸上競技を通して、児童の親ぼくと相互の理解を深めようと、第3回八幡平市陸上競技会は9月12日、市松尾陸上競技場で開催されました。

主な成績は次のとおりです。
(敬称略)

■1000メートル

▽4年男子①佐々木隆人(大更)②田村知暁(松野)③畠山裕哉(安代)▽4年女子①



市内12校の選手が互いに競い合い、全力を尽くしました(1000m)

小山田李華(安代)②田村優衣(大更)③本宮満月(安代)▽

5年男子①堀内大樹(大更)②工藤将史(田頭)③角館楓樹(田山)▽5年女子①山本恵理(安代)②上野菜穂(平館)③田中憂佳(寺田)▽6年男子①高橋新(大更)②工藤大和(田頭)③高橋知聖(松野)▽6年女子①滝沢直子(大更)②遠藤歩(寺田)③清水畑早紀(田頭)

■2000メートル

頭

▽5年男子①渡辺颯人(大更)②渡辺翼(田頭)③高橋和也(波川)▽5年女子①山本彩乃(平館)②及川結(平館)③本宮花凛(安代)▽6年男子①山本拓実(大更)②斉藤雅史(安代)③佐々木啓(平館)▽6年女子①高木美緒(大更)②高橋郁実(松野)③井上愛結(東大更)

■80メートルハードル

▽5年男子①畑山悠(大更)②津志田瑞樹(寺田)③北館新太(大更)▽5年女子①武田楓(東大更)②田村静香(平館)③高橋茉生(寺田)▽6年男子①工藤大和(田頭)②田村誓也(寺田)③遠藤優貴(田頭)▽6年女子①高橋茉莉奈(大更)②小野寺ひとみ(寺田)



自己記録の更新を目指し、練習の成果を発揮(走り幅跳び)

▽5年男子①畑山悠(大更)②津志田瑞樹(寺田)③北館新太(大更)▽5年女子①武田楓(東大更)②田村静香(平館)③高橋茉生(寺田)▽6年男子①工藤大和(田頭)②田村誓也(寺田)③遠藤優貴(田頭)▽6年女子①高橋茉莉奈(大更)②小野寺ひとみ(寺田)

③佐藤日葵(大更)

■800メートル

▽5年女子①及川結(平館)②高橋優奈(寄木)③佐々木瑞希(松野)▽6年女子①熊谷未来(寄木)②中田美姫(大更)③武藤夏穂(大更)

■1000メートル

▽5年男子①佐々木祐太(平館)②高橋健吾(大更)③畠山正樹(安代)▽6年男子①坂本繁一(安代)②熊谷尚(寄木)③佐々木優(大更)

■ソフトボール投げ

▽5年男子①小野寺謙信(松野)②工藤将史(田頭)③高橋祥(松野)▽5年女子①伊藤瑠那(田頭)②柚沢未奈(松野)③中村真子(平館)▽6年男子①斉藤雅史(安代)②藤本敬太(安代)③新坂太一(寄木)▽6年女子①中村絢乃(柏台)②小沢みなみ(大更)③古川葵(松野)

■走り幅跳び

▽5年男子①佐々木利幸(松野)②高橋力(平笠)③小林陵侑(柏台)▽5年女子①山本恵里(安代)②上野菜穂(平館)③新里亜子(大更)▽6年男子①幅裕希(松野)②小野翔平(大更)③坂本繁一(安代)▽6年女子①高橋郁実(松野)②遠藤葵(寺田)③本堂恵理(田頭)

1000メートルはスタートが勝利の鍵



■走り高跳び

▽5年男子①巖岩秀平(平館)②宮野響(大更)③工藤功喜(柏台)▽5年女子①伊藤なのは(田頭)②畠山真梨子(田山)③高橋美月(寄木)▽6年男子①細野勇希(大更)②高橋徹(松野)③立花愛音(平館)▽6年女子①藤原千杏希(柏台)②立花恵(大更)③村上明佳(安代)

■400メートルリレー

▽4年男子①安代②柏台③寄木▽4年女子①安代②松野③大更▽5年男子①大更②松野③柏台▽5年女子①安代②大更③寺田▽6年男子①大更②安代③松野▽6年女子①大更②寄木③安代

年金時効特例法が施行されました

年金記録問題への対応の一環として、「厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付に係る時効の特例等に関する法律(年金時効特例法)」が7月6日から施行されました。

これまで、年金記録が訂正された結果、年金が増額した場合でも時効消滅のために過去5年分に限って支払っていました。この法律は、過去に時効消滅した分も含めて、全期間をさかのぼり、本来受給するはずだった年金を本人または遺族の人に支払うものです。

手続きから支払いまでの期間は、3カ月程度です。支払い前に審査結果をお知らせします。今後記録が訂正される人は、訂正と同時に手続きを行います。年金に関する手続きのことなど詳しくは、盛岡社会保険事務所(☎0191-6231621)、またはねんきんダイヤル(☎057010511165)まで。

<このように変わりました>

これまで

年金記録が訂正された結果、年金が増額した場合でも、時効消滅のため、過去5年分に限って支払い

これから

年金時効特例法の成立により、時効消滅で受け取ることのできなかった分も含めて、全期間をさかのぼって支払い

例

65歳から年金を受給している人で、72歳で追加すべき年金記録が見つかった場合

▼65歳

5年以上前は時効消滅
(この部分を支払います)

▼67歳

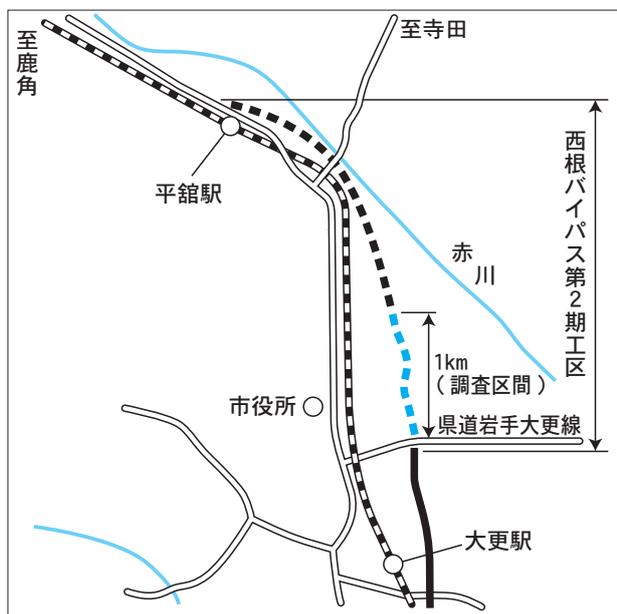
増額分は5年分さかのぼって支払い

▼72歳

全額支払い

当初から支払っていた分

西根バイパス第2期工区調査のため、立ち入りにご協力を



西根バイパスは、交通渋滞の緩和などを目的として、国道282号の東側を南北に迂回する路線です。皆様のご協力のもと現在、第1期工区を工事中ですが、一部はすでに供用を開始しています。

第2期工区のうち、左の図に示した約1kmの区間について、10月初旬から1カ月程度、具体的な計画を立てるための現地調査を行います。この調査を行う中で、皆さんの土地に立ち入りをお願いしなければなりません。立ち入りをする場合には、あらかじめ調査員があいさつに伺いますので、よろしくご協力をお願いします。

西根バイパスについて詳しくは、盛岡地方振興局土木部岩手出張所道路都市チーム(☎62-2888)まで。

西根中学校の響きあうハーモニ 吹奏楽部と音楽部が栄冠に輝く

第50回全日本吹奏楽コンクール中学校の部は8月26日、福島県郡山市民文化センターで行われ、県代表として出場した西根中学校（佐藤嘉彦校長・生徒数386人）の吹奏楽部が銀賞に輝きました。大会では「光と風の通り道」など2曲を演奏。夏休みを返上して練習した成果を発揮し、会場を沸かせました。



東北大会で銀賞に輝き、喜びに沸く吹奏楽部の皆さん



東北大会に向け、練習を重ねている音楽部の皆さん

平成19年度全日本合唱コンクール岩手県大会中学校の部は9月2日、県民会館で開催され、西根中学校の音楽部が金賞を受賞。東北大会への出場権を獲得しました。県内の34校が出場する中で、2年連続で2回目の金賞受賞。全日本合唱コンクールでは3度目の東北大会に挑みます。部長の松村咲季さん（3年）は「東北大会では、もつといいハーモニを響かせられるよう頑張ります」と意気込んでいました。

わたしの主張北岩手地区大会は9月4日、岩手町の川口中学校で開催され、市から出場した安代中学校（外岡立之介校長・生徒数117人）3年の斉藤美佳さんが最優秀賞に、西根第一中学校（佐々木裕校長・生徒数155人）3年の伊藤未来さんが優良賞をそれぞれ受賞しました。

わたしの主張北岩手地区大会 斉藤美佳さんが最優秀賞を受賞

動や友達との関係がうまくいかなかった時期に、先輩や友達のおかげで乗り越えた経験談を披露しました。最優秀賞を受賞した斉藤さんは「私の主張が多くの悩んでいる中学生の心の灯となり、希望を持って前進してくれるとうれしい」と笑顔をのぞかせました。斉藤さんは、北岩手地区代表として県大会に出場します。



北岩手地区代表として、県大会にのぞむ斉藤さん

市教育委員会は9月3日、社会福祉法人みちのく協会（関口知男理事長）に防犯パトロール用の車両マグネットシートを贈呈しました。

で行われ、高橋北英教育長から関口理事長へシート28枚を手渡しました。

これは、市教育委員会が取り組む「地域ぐるみの学校安全体制整備事業の一環として、申し出のあった団体にシートを配布するものです。贈呈式は同協会が運営する特別養護老人ホーム富士見荘

関口理事長は「地域に支えられて運営している協会として、地域に貢献する活動をできることが喜ばしい」と意欲を高めています。シートは協会が運営する福祉施設の車両に装着し、送迎などに合わせて防犯パトロールを実施します。

防犯パトロールで地域を安全に

社会福祉法人みちのく協会



マグネットシートを福祉施設の車両に装着する関口理事長（写真左）

糖尿病診断の強い味方

国保西根病院に最新検査機器を導入

糖尿病はどんな病気？

糖尿病は、血液中のブドウ糖濃度を調節する力が弱くなり、内臓や目などにさまざまな症状を引き起こす病気です。このため、診療科目が内科・循環器系・泌尿器系・眼科・神経系と複数にわたることに加えて、長期間の診療になることもあり、患者にとって大きな負担になります。

糖尿病の患者は、年代を問わず全国的に急増する傾向が続き、成人の6人に1人にあたる約1620万人が糖尿病およびその予備軍と推定されています。市内においても同様で、国保被保険者の糖尿病患者は月平均で約500人と年々増加しています。

最新の検査機器を導入

国保西根病院では、昭和55年から糖尿病専門外来を実施しています。しかし、糖尿病診断検査は外部に委託していたため、検査結果は翌日以後に



全自動グリコヘモグロビン測定装置

ならないと判明しませんでした。

そこで、10月1日から即日検査が出来る最新の糖尿病診断用機器「全自動グリコヘモグロビン測定装置」を導入しました。この機器は、短時間で血液の中の糖が付着したヘモグロビンの値を測定して、過去1〜2カ月の平均的な血糖値を測定することができます。

この機器を活用することで、糖尿病の治療方法や生活指導の方針が立てやすくなります。また、早期治療が可能になることで、患者の負担の軽減につながることも期待されます。

精密検査を受けよう

国保西根病院では、今年4

月に着任した日本内科学会認定医、専門医および日本肝臓病学会の専門医である三浦義明副院長を中心に生活習慣病に取り組んでいます。

市の健康講座などで講演や健康指導を行っています。二階検査が必要と診断された方もそのままにしている事例が多数見受けられます。

国保西根病院では短時間で検査し、治療・生活指導への早急な対応が可能です。重症化してから受診、入院する場合があります。早期に検査を受けましょう。

詳しくは、国保西根病院
(☎76-3111)まで。



三浦副院長を中心に生活習慣病に取り組んでいます

各種スポーツ大会の結果(3位以内)

岩手地区中学校駅伝競走大会

- 男子の部
- ③西根
- 男子区間賞

①高橋知成(松尾2年)

岩手地区中学校新人大会

- バスケットボール【団体】
- ▽男子③西根
- ▽女子③西根、西根第一
- 野球【団体】
- ▽男子②松尾
- バレーボール【団体】
- ▽男子③西根
- ▽女子②西根③安代
- ソフトボール【団体】
- ▽女子③松尾
- ソフトテニス

◇男子▽団体①西根③西根
第一▽個人②長島健・高橋隆生(西根第一)③工藤遥平・工藤修平(西根)

◇女子▽団体①西根第一②

西根③松尾▽個人①遠藤浩香・小野寺美世子(西根第一)

③伊藤暢子・垣下妃桜(松尾)

■バドミントン

▽女子団体③安代

■剣道

▽女子個人③三好優香(西根)

■柔道

◇男子▽個人55キ③遠藤貴哉(西根第一)▽個人73キ①畠

山夏樹(西根第一)

◇女子▽個人無差別級③伊藤珠三恵(西根第一)

ダンロップテニスで市選手の活躍光る

第28回ダンロップテニスダブルストーナメントは8月26日、県営運動公園で開催されました。市から出場した選手の主な成績は次のとおりです。(敬称略)

- 男子A級 ②三浦達美(平館)・鈴木守(大更)
- 女子A級 ③小野寺晶子(大更)・工藤恵理(滝沢村)



勝利を喜び皆さん(後列左鈴木さん、三浦さん、前列左小野寺さん、工藤さん)

まちの ニュース

お年寄りの元気と長生きを願う敬老会



田村市長から記念品が贈られました(寺田地区)

長年にわたり、地域社会に貢献してきたお年寄りに敬愛と感謝の気持ちを込めて長寿を祝おうと9月12、14の両日、市内7会場で敬老会を開催しました。

12日は松尾地区1会場、安代地区2会場で、14日は西根地区4会場それぞれ開催。対象となった75歳以上の人は西根地区で2610人、松尾地区で1111人、安代地区



地域の園児や小学生などが歌や踊りを披露し、参加したお年寄りを元気づけました(松尾地区)

で1284人で、市全体では5005人になりました。

式典で田村正彦市長は、皆さんのこれまでの経験は、まちづくりをするうえで重要な財産です。地域の行事に参加するなどして、私たちに語りついでください」とあいさつしました。

節目の年を迎えた77歳、88歳、89歳、99歳、百歳以上の人にはそれぞれ市から湯飲み茶碗や座布団などの記念品を贈呈。式典後に開催された懇親会では、地域の園児や小学生などが日ごろの感謝の気持ちを込めて歌や踊りを披露し、出席したお年寄りを楽しませました。

地域のチカラで協働の「みちづくり」

松尾地区地域振興協議会と中郡自治会は9月16日、協働のまちづくり事業の一環として、地域住民による道路舗装作業を行いました。

この日は、地域住民23人がボランティアで参加し、集落内の延長55㍎、幅3㍎の未舗装市道の簡易舗装作業を実施。住民がスコップで舗装用資材をならす作業などで汗を流しました。

同協議会などによる協働のまちづくり事業「中郡鎮守の森整備事業」では、約48万円の補助金で2路線の道路舗装を実施。7月には、高齢者や保育所の園児の通行が多い寄木保育所に通じる路線を舗装しています。

参加した市民は「少しでも地域のために貢献できれば」と笑顔を見せながら作業をしていました。



↑地域の住民が、自分たちの手で舗装作業を行います

←重機なども地域の建設会社から借りて、自分たちで操作



大地の恵みに感謝する祭典が華やかに

伊那那伊沢神社の祭典は9月15日、松尾地区野駄の同神社境内などで行われました。「ヤーレ、ヤーレ」と威勢のいい掛け声を上げる小学生の太鼓打ちを乗せた山車と、松野保育所の園児の子ども山車が元気よく地域を練り歩きました。



山車に乗って地域を巡る子どもたち

名前が入ったカボチャに園児も大喜び



カボチャを収穫して喜ぶ大更保育所の園児たち

市農業委員会は9月11日、食農教育事業の一環として、大更保育所の園児とカボチャの収穫を行いました。

このカボチャは6月に園児と一緒に苗を植えたもの。一つ一つのカボチャには植えた園児の名前を刻んであり、自分の名前が入ったカボチャを見つけた園児は歓声を上げて喜びました。このほか、平館保育所の園児ともトウモロコシ栽培を行っており、10月の収穫祭で味わう予定です。

成人講座「おしゃれな洋菓子教室」は9月4日、平館公民館で地域の女性など14人が参加して行われました。

盛岡市でお菓子教室を主宰する小原薫さんを講師に招き、グレープフルーツのムースと栗をあしらったクリーミープリン作りに挑戦しました。講師の指導を受けながら、手順を確認。出来上がったお菓子を試食した参加者は、満面の笑みを浮かべて自分たちの作品を味わいました。



講師の指導を受け、お菓子作りに挑戦する参加者

おしゃれなお菓子でお茶しませんか？



元気なプレーで会場を沸かせました

第36回岩手県スポーツ少年団ソフトボール大会は9月8、9の両日、田山多目的グラウンドと安代小学校グラウンドを会場に開催されました。予選を勝ち抜いた女子16チームと男子12チームが出場。東北大会への切符をかけて熱戦が繰り広げられました。市からは、男子の部に安代スポーツ少年団と田山スポーツ少年団が出場。父兄や地域住民からの声援を受け、元氣いっぱいプレーしました。

東北大会を目指して児童が白球を追う

長寿の願いを縫いこんだ紫薫のまくら

平館高校(受川彰校長、生徒327人)の家庭クラブは8月31日、お年寄りへの感謝と長寿の願いを込めて手作りした130個の「紫薫枕」を市へ寄贈しました。

この枕は敬老会でお年寄りにプレゼントするために作られているもので、今年で44回目。市内の北館製麺が提供したソバ殻を使用し、家庭クラブ員が手縫いで仕上げました。地域からも好評で、10月の文化祭で一般にも販売されます。



枕を市に寄贈した家庭クラブの役員

廃油から微生物パワーでエコせっけん

畑公民館で9月10日、使用済みのてんぷら油などの廃油を使った、せっけん作り教室を行いました。

地域の女性など10人が参加するEMネット八幡平代表の畠山英夫さん(野駄)を講師に迎え、廃油からせっけんやクレンザーを作りました。

環境に優しいだけでなく、とても汚れが落ちると参加者に好評で、この教室は定期的で開催されています。



廃油とEM菌などを混ぜ、せっけん作りに挑戦する参加者

働くことを通じて、職業への理解と社会での役割を学ぼうと、松尾中学校(工藤保校長、生徒173人)は8月28日、農業・職場体験を行いました。

1年生59人は市内の農家で農業を体験。2年生の47人は市内のほか盛岡市の企業などを訪問し、職場体験を行いました。

生徒たちは、農業や観光など地域を代表する産業に触れるとともに、社会人として働くことの意義を学びました。

額に汗して働くことの意義を学びます



農業体験に汗を流す生徒たち



見事な包丁さばきに大勢の人が見入りました

市商工会と大更商店街活性化推進委員会は8月25、26の両日、トクトク戸板まつりをフーガの広場で開催しました。物産販売や屋台に大勢の人が詰め掛け、にぎわいを見せました。中でも盛り上がったのは、マグロの解体ショー。52キのマグロを見事な包丁さばきで解体し、切り身の試食と特価販売に行列ができました。このほか、25日の夜にはビアガーデンも開かれ、来場者を楽しませました。

お楽しみが盛りだくさんの戸板まつり

伝承の舞を奉納し、実りの秋に感謝を

秋の実りに感謝をささげる曲田正観音神社祭礼は9月23日、同神社などで行われました。

子どもから大人まで、地区の多数の踊り手が市無形民俗文化財の曲田先祓いを披露。刀や扇などを手に踊りながら

地区内を練り歩きました。曲田先祓いは、太鼓や笛の音に合わせて踊る伝統芸能で、地域が一体となって伝承に取り組んでいます。

曲田公民館では、同地区の祭りも行われ、演芸会などが会場を大いに盛り上げました。



- ↑ 刀や扇を手に持ち、色鮮やかな衣装で曲田先祓いを奉納
- 地区内を踊りながら練り歩き、奉納する神社を目指します

高橋タマヨさん(平館)と工藤チヨさん(大更)は9月20日、100歳の誕生日を迎えました。

田村正彦市長は高橋さんが入院する東八幡平病院、工藤さんの自宅を訪問し、お祝いの花束などを手渡しました。

2人はともに明治40年9月20日生まれ。高橋さんは奥州市水沢区の出身で、地域の集いや冠婚葬祭などに積極的に参加し、料理の腕を振るっていました。「ならぬ堪忍するが堪忍、負けるが勝ち、神様が見ている」が口癖で、家族は「し



田村市長からお祝いの花束を贈られ、笑顔を見せる工藤さん

んの強いところが長生きにつながったのかな」と話していました。

工藤さんは、大更地域の石平出身。針仕事が得意で、今でも自分で着る丹前などを作っています。また、テレビで相撲を観戦するのが好きで、週に1度は「デイサービス」に通っています。そんな元気な工藤さんは、長生きの秘訣を「規則正しい生活をすることです」と語っていました。

2人はともに誕生日を祝う大勢の家族に囲まれ、暖かい笑顔を見せていました。



お祝いに駆けつけた家族と高橋さん

100歳の誕生日を大勢の家族で祝福

保健のひろば

乳幼児とのふれあい体験学習

安代地区の中学3年生を対象に、乳幼児健診を通じて乳幼児とのふれあいを体験し、父性・母性を養い、命の尊さを学習することを目的にふれあい体験学習を実施しました。



乳幼児とふれあう安代中学校の生徒

11月の健康相談

自分や家族の心の悩みやひきこもり、認知症、飲酒の問題

などの相談をお受けします。相談を希望する人は、10月10日までに、(一)連絡ください。
■日時 10月15日(月)、午後1時～
■場所 西根地区市民センター

高血圧を防ぎましょう

血圧は、心臓がポンプの役割を果たして血液を全身に送り出すときに、血管の壁にかかる圧力のことです。圧力が高い状態を高血圧といいますが、高血圧は脳卒中や心筋梗塞、動脈硬化など、心臓や血管に関する病気の原因となります。
■高血圧を防ぐポイント
▽食事 塩分を取りすぎると、血液の濃度が高くなります。適正濃度を保つため血液量を増やそうと心拍数が上がり、血圧が上がります。血圧上昇を抑えるカルシウムやカリウムの豊富な牛乳、野菜、海藻、果物を食べましょう。良質なたんぱく質も必要です。
▽運動 1日30分、週に2回の散歩を習慣づけることから始めてみましょう。

▽心の健康 ストレスをためないようにしましょう。
▽たばこ 血管を収縮させ、動脈硬化を進めるたばこは、

定期的に血圧を測定するなど、健康管理に気をつけましょう。



高血圧の人にとって最大の敵です。禁煙をしましょう。

インフルエンザ予防接種助成

市は、インフルエンザの予防接種を希望する高齢者に、費用の一部を助成します。

■対象者

①65歳以上の人(実施期間内に誕生日を迎える人は誕生日後の対象になります)
②60歳以上65歳未満の人で心臓、腎臓、呼吸器などの機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある人や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害者

■実施期間 20年2月29日(金)まで

■助成額 2000円

詳しくは、市生活福祉部保健課 ☎76-2111、内線1144まで。

お口の健康を保ちましょう

食べることや会話をするためには、お口が健康でなければなりません。おいしいものを食べることはとても楽しく、声を出して笑うことは心身ともに気持ちが良いものです。しかし、お口の健康が保たれないと、食べる楽しみがなくなったり、交流が減ったり、低栄養になって活動的な生活ができなくなります。

お口の手入れは、歯の病気や口臭を防ぎます。さらに舌やほおなどの筋肉を鍛えると、飲み込む力を高め、食べ物を気管に飲み込んでしまうことも防げます。

お口の機能を高めましょう

毎食後に歯磨きをしましょう。歯ブラシは小さめでやわ



らかいものを使いましょう。フッ素入りの歯磨き剤を利用すれば、虫歯の発生・進行を予防できます。

しっかり、よくかんで食べましょう。また、歯磨きのついでに歯ブラシで、ほおの内側の筋肉をマッサージしましょう。かかりつけ歯科医をもって定期的に歯科健診を受けましょう。

入れ歯は大切なパートナー

お口の中の炎症や口臭を防ぐため、食後と就寝前の入れ歯洗浄が大切です。食後の洗浄は、水を流しながらため歯ブラシで洗います。熱湯や一般の歯磨き剤は、変形の原因になるので使わないようにしましょう。きれいに洗った後は一晩水に浸し、清潔を保ちます。エチケットとして、中身が見えない容器を使いましょう。1日1回は洗浄剤で殺菌をして、細菌の繁殖を防ぎましょう。

実りの秋です、旬のものをおいしく食べたいですね。次回は、閉じこもり予防について紹介します。

詳しくは、市包括支援センター ☎76-2111、内線1185まで。



記録更新に向け、全力で挑みます(110mハードル)

雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ 強く、高く、高く、駆け抜ける！ 第55回岩手地区中学校陸上競技大会

第55回岩手地区中学校陸上競技大会は8月31日、岩手県営運動公園陸上競技場で行われました。当日はあいにくの雨模様でしたが、市内の中学校から多数の選手が参加し、活躍を見せました。主な成績は次のとおりです。(敬称略)

◇男子
■100m▽2年の部①遠藤綱一(西根2年)②藤原研也(西根第一2年)▽3年の部③高橋理紀(西根3年)
■200m▽共通の部①晴山ケビン(西根第一3年)③瀬川亮(西根3年)

■1500m▽1年の部①安保玲(西根1年)▽2・3年共通の部②工藤郁也(西根2年)③3000m▽共通の部①高橋知成(松尾2年)
■110mハードル▽共通の部①工藤達郎(西根3年)③志羅山祐太郎(松尾3年)
■四種競技▽共通の部②工藤達郎(西根3年)
■走り高跳び▽共通の部①佐藤瞭(松尾3年)②田村康希(西根第一3年)
■棒高跳び▽共通の部②伊藤友祐(西根第一3年)③山本奨太(西根3年)

■400mリレー▽低学年の部①西根(古館遼Ⅱ1年、高橋健吾Ⅱ2年、畠山和弥Ⅱ1年、遠藤綱一Ⅱ2年)②松尾(三上慧悟Ⅱ1年、袖沢洋次Ⅱ1年、小坂智宏Ⅱ2年、佐々木峻Ⅱ2年)▽共通の部②西根(瀬川亮Ⅲ3年、高橋理紀Ⅲ3年、山下晋Ⅲ2年、工藤達郎Ⅲ3年)
■総合②西根
◇女子
■100m▽1年の部②佐々木未来(西根1年)



チーム一丸でゴールを目指す(400mリレー)



雨をものともせず力強く飛躍(走り幅跳び)

■1500m▽1年の部③高橋舞優(松尾1年)
■四種競技▽共通の部③早坂望実(西根2年)
■400mリレー▽低学年の部②西根(高木菜々Ⅱ2年、佐々木未来Ⅱ1年、金山惺世Ⅱ1年、早坂望実Ⅱ2年)▽共通の部③西根(伊藤葵Ⅲ3年、小野寺咲紀Ⅲ3年、工藤有季Ⅲ3年、沢屋敷遥Ⅱ2年)

広報クイズ No.25 10月4日号の問題

敬老会は市内の
何会場で行われ
たでしょうか？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほか、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 10月19日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎第24回の正解 「256人」 ◎応募者数 12人 ◎正解者数 12人

◎当選者 伊藤房子さん(田頭)、畠山ゆり子さん(平館)、田村加津子さん(野駄)

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

八幡平市の文化財とその周辺

秋季企画展開催中

市博物館は10月18日(木)まで、県や市が指定した貴重な文化財など、約110点を実物資料および写真資料で紹介する秋季企画展を開催しています。

これは、市にどのような文化財があるか、皆さんに知ってもらおうとともに、郷土の自然や歴史文化に興味・関心をもって

らおうと実施しているものです。

県指定の、線刻五尊像鏡(八幡平市蔵)、南部絵暦版木(八幡恵子氏蔵)、市指定の赤銅板懸仏(畠山健治氏蔵)のほか史跡や名勝、天然記念



線刻五尊像鏡(八稜鏡)八幡平市蔵

物、民俗芸能など、近隣市町村の文化財を含め、ふだん見ることのないもの、各分野の貴重な資料を展示しています。この機会に八幡平市の文化財について、学習してみたいかがでしょうか。

なお、移動展を10月20日(土)から28日(日)まで松尾歴史民俗資料館、10月31日(水)から11月11日(日)まで西根地区市民センターで、それぞれ実施します。お近くの会場にお越しになって、ぜひご覧ください。



西根地区川原目・外野遺跡(高橋昭治氏蔵)

秋季博物館セミナー

「八幡平市の植物について」

- 講師 八幡平市博物館協議会長 八幡輝夫氏
- 日時 10月20日(土) 午前10時～11時半
- 場所 大更公民館会議室

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

国香さんの最新作を歩く

読書の秋、文学散歩開催です

市図書館は、旧西根町出身のエッセイスト国香よう子さんが手がけた、ゲオルグ・シュトルム神父の画文集「神父と野の花」をテーマに、二戸市を散策します。当日は、国香さんの講話や神父の原画鑑賞などをします。ぜひ皆さんご参加ください。申し込みなど詳しくは、市図書館までお問い合わせください。(電話申し込みも可)

- 日時 10月27日(土) 午前8時半～
- 募集人数 30人 ■参加料 1,500円
- 応募締切 10月22日(月)



第61回読書週間(2007読書週間)

10月27日(土)～11月9日(金)

(標語)

君と読みたい本がある。

新着図書を紹介

■書名	■著者
オール1の落ちこぼれ、教師になる	宮本 延春
ミヨリの森の四季	小田 ひで次
やってられない月曜日	柴田 よしき
海に帰る日	ジョン・バンヴィル
お土産・名産品大図鑑	PHP研究所

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 10月13日(土)、28日(日) 午後3時～
- ▶あみぐるみ教室 10月20日(土) 午前10時～
- ▶新刊子どもの本を読む会② 11月3日(土) 午前10時～
- ▶短歌を楽しむ会⑧ 11月3日(土) 午後1時～
- ▶10月のテーマ展 「写真・画集特集」
- ▶休館日 10月9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火) 11月1日(木)
- ▶自分史展示(八幡平市自分史「糸の会」主催) 10月27日(土)～11月9日(金)

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館

☎76-4069

- ▶10月10日(※) 自遊人の生きがい講座 はつらつコース②八幡平から草の湯まで(午前8時20分～午後4時、八幡平(バス移動))
- ▶10月17日(※) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶10月18日(※) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶10月20日(※) 姿勢をよくするウォーキング講座(午前9時半～11時半)※毎月第3土曜日
- ▶10月23日(※) 自遊人の生きがい講座 いきいきコース②演劇鑑賞「小野小町」(午前8時～午後5時、仙北市)
- ▶10月25日(※) ふれあい講座④保育園児交流と山の幸染め(午前9時半～午後3時半)
- ▶10月27日(※) わんぱくクラブ④布ぞうりづくり(午前9時半～午後3時)

□田頭公民館

☎76-2521

- ▶10月27日(※、28日(※)) 田頭公民館まつり(田頭公民館)

□平館公民館

☎74-2040

- ▶10月9日(※) トレッキング講座⑤(最終回)(午前8時半～午後5時半、栗石町・黒倉山)
- ▶10月12日(※、26日(※)) 心が伝わる絵手紙講座(午後1時半～3時半)※参加者募集中
- ▶10月13日(※) なんでも道場⑤「森林ウォーキング」(午前9時～午後3時半、安比高原)
- ▶10月14日(※) 平館体育祭「シャフルボード大会」(午前9時～、平館体育館)
- ▶10月16日(※) 学童保育クラブ映画会(午後4時、平館学童保育クラブ)
- ▶10月18日(※) 子ども映画会(午前9時45分～、平館保育所)
- ▶10月19日(※) 老春大学④「第二の人生を探して」(午前8時半～、久慈市)

□寺田公民館

☎77-2024

- ▶10月11日(※、25日(※)) オカリナ教室(午前10時～正午) ↗

教育委員会生涯学習課

☎74-2111

ゲームで競いながら学ぶ助け合いの心

市教育振興運動推進協議会(工藤嘉八会長)では、レクリエーションを通して交流を深める第1回子どもフェスティバルを9月8日、アリーナまつおで開催しました。

市内の各実践区から23チーム、148人が参加。「縄びん立てリレー」「連続長縄跳び」「翼よ頼むぞ」「グラウンドゴルフリレー」の4種目を行いました。参加者は、ゲームで楽しみながらも、異学年で編成されたチームで挑戦することで、力を合わせ、助け合いの心を学びました。

3位までの上位成績は次のとおりです。

【()内は実践区】

- ①堀切(平館)
- ②町男(田頭)
- ③平笠C(平笠)



息を合わせて縄を飛ばす参加者

- ▶10月16日(※) 幼児映画会(午前10時～10時半、寺田保育所)
- ▶10月18日(※) 七時雨大学開講式(午前10時～)
- ▶10月23日(※) 詩吟講座(午後1時半～3時半)
- ▶10月25日(※) 茶道教室 寺子屋⑤(午後3時半～4時45分)
- ▶10月27日(※) 自然を歩こう⑤ 三階滝(午前6時半～午後6時15分、秋田県北秋田市)
- ▶10月31日(※) 七時雨大学移動研修(午前9時～、栗石町、盛岡市)
- ▶11月3日(※) 公開講演会「老いてもボケてもいぎいき生きる」(午前10時～正午)

□松尾地区公民館

☎76-3235

- ▶10月11日(※、18日(※)) 初心者向け書道講座(午前9時～正午)
- ▶10月16日(※) 消しゴムはんこ作り講座(午前10時～午後3時)
- ▶10月26日(※) 布ぞうり作り講座(午前10時～午後3時)

□安代地区公民館

☎72-2111

- ▶10月24日(※、25日(※)、26日(※)) 「パソコン教室」①(午後6時半～8時半、荒屋公民館)
- ▶10月29日(※、30日(※)、31日(※)) 「パソコン教室」②(午後6時半～8時半、田山スポーツ交流館)

□畑公民館

☎72-5357

- ▶10月10日(※) しらかば大学④/パークゴルフ大会(午前10時半～11時半、細野/パークゴルフ場)

□荒屋公民館

☎72-2505

- ▶10月11日(※) あけびづる細工「小物入れ」(午後1時半～3時半)
- ▶10月20日(※) ふれあい農園収穫交流会(午前9時半～午後2時)

□浅沢公民館

☎72-2962

- ▶10月9日(※、23日(※)) 一般教室 軽体操(心も体もリフレッシュ)(午後7時～8時)

□田山公民館

☎73-2057

- ▶10月9日(※、16日(※)、23日(※)、30日(※)) 楽しみま専科 パート3(いきいき健康講座)(午前10時～正午)
- ▶10月14日(※) 田山女性教室第5回学習会(湯瀬渓谷をウォーキング)(午前8時10分～午後3時20分、田山駅集合)

□館市公民館

☎73-2995

- ▶10月11日(※) 女性教室・そば打ち教室(午後6時半～8時)

学習活動にお役立てください 生涯学習まちづくり出前講座

市生涯学習推進本部では、市政などに関する理解を深めるため「八幡平市生涯学習まちづくり出前講座」を次のとおり開催しています。皆さんの学習活動などにぜひご利用ください。講師の派遣は無料。

■対象 市内に在住・在勤・在学している10人以上の人で構成された団体

■開催時間 2時間以内

■開催場所 原則として市内(会場の確保は、申込者が行ってください)

■講座メニュー 健康やニューススポーツ講習など26種類を用意しています(詳しい講座メニューについてはお問い合わせください)。

■申し込み 開催を希望する14日前までに西根地区市民センターまで申し込みください。

詳しくは、市教育委員会生涯学習課(西根地区市民センター・☎76-2111、内線1533)まで。



第3回八幡平市陸上競技会・800m
(9月12日、松尾陸上競技場)



第9回ノスタルジックカー in 八幡平
(9月23日、さくら公園イベント広場)

県と市が「食料品」の計量モニターを募集

県と市は、食料品の販売に係る計量についての現状を知るため、計量モニターを募集します。

- 実施期間 11月15日(木)から12月14日(金)までの1カ月間
- 対象 11月14日(水)の説明会、20年1月16日(水)の報告会に出席できる人。期間中、買い物で購入した商品のうち、対象商品の内容量を測定し、日誌に記入できる人
- 謝礼 5,000円

■募集人数 10人

■申込期限 10月15日(月)

詳しくは、市産業建設部商工観光課(☎・内線1265)まで。

七時雨の魅力を感じてくらくらツアー開催

七時雨ロマンの会では、第5回七時雨・鹿角街道散策くらくらツアーを開催します。

- 日時 10月14日(日)、午前9時半から午後4時まで
- 内容 街道散策、交流会など(集合・解散は七時雨体験観光施設、バス運行あり)
- 定員 80人(先着順)
- 持ち物など 飲み物、上着、雨具、防寒着など登山に適した服装
- 参加費 ①盛岡駅からバス乗車：3,500円②市役所からバス乗車：2,500円③現地集合：2,000円
- 申込期限 10月10日(火)

申し込みなど詳しくは、寺田公民館(☎77-2024)まで。

特養ホーム富士見荘で看護師など募集します

特別養護老人ホーム富士見荘では、看護師と登録ヘルパーを募集します。

■応募資格など 看護師またはヘルパー2級以上の有資格者、待遇などは委細面談

■問い合わせ・申込先 特別養護老人ホーム富士見荘(☎78-2455)

農作業の事故防止へ秋の農作業安全月間

11月15日までの期間は「農作業、あせる気持ちにブレーキを、点検・確認・事故防止」をスローガンとする秋の農作業安全月間です。

ゆとりのある計画的な農作業を心がけ、事故を防止しましょう。

詳しくは、市産業建設部農林課(☎・内線1277)まで。

イベントもりだくさんミサワテクノ大感謝祭

株式会社ミサワテクノでは、地域の皆さんへの感謝の気持ちを込めて、秋の大感謝祭を開催します。

■日時 10月14日(日)、午前9時半開場、午後3時まで

■場所 株式会社ミサワテクノ(柏台1丁目4番)

■内容 松川一の宮太鼓・西根中学校吹奏楽部・刈屋さんさんなどのステージイベント、飲食コーナー、屋台、木工教室、抽選会など

詳しくは株式会社ミサワテクノ(☎78-2311)まで。

よろこび おくやみ

(8月届け出分)

健やかに

- 長山 璃久(男/翼/大更)
- 谷地 賜乃(女/清一/平館)
- 齊藤 翼(男/勉/殿坂下)
- 島山 知夏(女/照彦/大更)
- 高橋 凜(男/恭平/大更)
- 中山 紫乃(男/佳幸/西根寺田)
- 佐々木 陽夏(女/賢/平館)
- 松浦 直叶(男/善明/堀切)
- 佐藤 初音(女/智宏/田頭)
- 勝又 未宙(女/誠一郎/松尾寄木)
- 高橋 大(男/競/大面平)
- 高橋 李奈(女/正宏/大更)
- 高橋 伶奈(女/正宏/大更)
- 清水 雄真(男/義弘/沖田表)
- 齋藤 花恋(女/記明/打田内)
- 小林 悠人(男/敦/平館)
- 松尾 奏太(男/浩行/田頭)
- 藤原 唯菜(女/健太郎/平館)

お幸せに

- (吉田 裕也 平笠)
- (大坊 久美子 平笠)
- (田村 潤 平館)
- (武田 麻紀 大更)

安らかに

- 伊藤 多一 84歳 帷子
- 工藤 喜太郎 96歳 荒屋新町
- 高橋 武夫 79歳 平笠
- 遠藤 久太 91歳 大更
- 松尾 スゲ 93歳 松尾
- 大森 金太郎 74歳 荒屋新町
- 関 由松 83歳 兄川
- 湯沢 勘一 82歳 岩屋
- 武田 キン 87歳 大更
- 田村 力雄 85歳 松尾
- 工藤 万作 86歳 田頭
- 佐々木 義久 66歳 帷子
- 伊藤 八四工 74歳 松尾寄木
- 小川 テツ 81歳 大更
- 高橋 潤一 56歳 大更
- 島山 三郎 77歳 打田内
- 佐藤 尚正 64歳 大更
- 鈴木 眞吉 73歳 大更
- 高橋 彌藏 81歳 大更
- 石川 ミエ 83歳 大更
- 柴田 ナカ 91歳 大更
- 續橋 サメ 86歳 大更
- 高橋 八郎 79歳 柏台
- 前田 トメ 84歳 松尾寄木
- 津志田 岩五郎 84歳 大更
- 高橋 文雄 55歳 平館
- 工藤 光義 71歳 姥子石

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

厚生労働省をかたる 不審電話にご注意を

最近、厚生労働省の職員をかたった不審電話の情報が寄せられています。次のような電話があったら、電話を切るようにしてください。

▷電話に出ると、テープで「厚生労働省からのお知らせ」と音声の流れ、「労働保険・雇用保険の還付が発生しました。詳細について0または1(数字)を押してください」と案内するものです。

詳しくは、岩手労働局労働保険徴収室(☎019-604-3003)まで。

農業者年金の加入など 巡回相談を開催します

岩手県農業会議では、岩手県農業協同組合中央会の相談員による農業者年金巡回相談(個別相談)を行います。新規加入や受給手続方法などお気軽にご相談ください。

14年の制度改正で保険料は積立方式となり、加入者が保険料を千円単位で自由に設定(2万円～6万7千円の間)可能になりました。また、認定農業者や農業の担い手は、要件を満たすことにより国から月額最高1万円の保険料補助があります。

■日時 10月25日(木)、午前10時～午後3時

■場所 市役所大会議室

■相談方法 個別相談

詳しくは、市農業委員会事務局(☎・内線1283)まで。



第3回八幡平市陸上競技会・200m
(9月12日、松尾陸上競技場)



第3回八幡平市陸上競技会・走り高跳び
(9月12日、松尾陸上競技場)

東八幡平病院では 看護助手を募集中

東八幡平病院では、看護助手(臨時職員)を募集します。

■応募資格など 特になし

■問い合わせ・申込先 東八幡平病院(☎78-2511、担当：中軽米)

森の子保育園10・11月 あそぼう会の開催日程

森の子保育園では、未入園児を対象にあそぼう会を次のとおり開催します。

■あそぼう会 10月10日、24日、11月7日、21日、いずれも水曜日の午前9時半から11時半まで。給食希望者は前日までに予約し、当日ははし(スプーン)、コップ、タオルを持参

■園庭開放日 10月3日、17日、31日、11月14日、21日、いずれも水曜日の午前9時半から11時半まで

詳しくは、森の子保育園(☎70-1880)まで。

市民を対象に開催する 介護教室の参加者募集

社会福祉法人西根会では、介護教室を次のとおり開催します。

■日時 10月18日(木)、午後1時半から2時半まで

■場所 田頭公民館

■内容 家庭介護教室「在宅介護のポイント」

詳しくは、社会福祉法人西根会(☎75-1255)まで。

今シーズンの営業に伴う 田山スキー場従業員募集

2007-08シーズンの田山スキー場臨時従業員を募集します。

■募集職種など ①リフト従業員、日額5,570円～7,400円②リフト券販売兼施設清掃員、日額5,570円～6,220円

■任用期間 12月1日から20年3月31日まで(自然条件により期間を短縮することがあります)

■応募資格 昭和17年4月2日～昭和61年4月1日に生まれた人

■募集期間 10月15日(月)から22日(月)まで

■応募方法 市教育委員会生涯学習課、安代教育課および田山支所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、提出してください

詳しくは、市教育委員会事務局安代教育課体育振興係(☎・内線3224)まで。

10月のあそぼう会は 東慈寺保育園で開催

西根地区の保育所(園)は、未入園児を対象にあそぼう会を次のとおり開催します。10月は東慈寺保育園です。

■日時 10月20日(土)、午前9時から11時まで

■場所 東慈寺保育園

■内容 人形劇を園児と一緒に見ましょう

■持ち物 特になし

詳しくは、東慈寺保育園(☎76-3236)まで。

Zoom Up

人

後輩のみんなにも、
西根中学校の吹奏楽部らしい演奏を
続けてもらえたらうれしいです



き

つかけは小学3年生
の冬。母の江利子さ
んの「やってみたら」
との誘いから、大更小学校の
吹奏楽部に入ったのが始まり
だった。その当時のメンバー
は、ほとんどが西根中学校の
吹奏楽部に所属し、固いきず
なで結ばれている。

楽しみながらいい演奏をでき
たことの方がうれしかった」
と笑顔のをぞかせた。部長と
して、吹奏楽部のみんなから
信頼を集めるのは、この優し
い人柄も大きな要因の一つな
のだろう。

「東北大会で入
賞できるとは思
いませんでした」と
小袖紀さんは謙虚
に語る。その一方
で、夏休み返上で
練習を重ねたこと
が自信につながり、
いい演奏ができそ
うな予感があった
のだという。

大会に向けて意
気を上げる部員た
ちをアクシデント
が襲った。大会を
目前にして数人が
体調を崩し、決し
て万全とはいえな
いコンディション
で本番に臨むこと
になったのだ。
そうした状態で
の銀賞入賞だが、
小袖紀さんは「銀
賞を受賞したこと
よりも、みんな
で楽しむがらいい演奏をでき
たことの方がうれしかった」
と笑顔のをぞかせた。部長と
して、吹奏楽部のみんなから
信頼を集めるのは、この優し
い人柄も大きな要因の一つな
のだろう。

練習は平日の部活動のほか、
休日も行われることがある。
また、コンクールへの出場の
ほかにも市内のさまざまなイ
ベントや病院の慰問活動での
演奏も行っており、そうした
機会に喜んでもらえることが
何よりも好きなのだ。小袖紀
さんは笑顔で語る。

音楽で大切なことは、笑顔
で楽しみながら演奏すること
に加えて、練習で努力し、感謝
の気持ちを忘れないことなの
だという。心に残るいい演奏
をするための秘訣だ。

より良い演奏を目指し、小
袖紀さんたち吹奏楽部は今日
も練習を重ねている。

遠藤 小袖紀 さん

●えんどう・こゆき 西根中学校3年生。吹奏楽部部长として
全日本吹奏楽コンクール東北大会で銀賞に入賞するなど、輝
かしい実績を持つ。好きなアーティストは、中学生でプロデ
ビューしたアメリカの日系3世トランペット奏者、エリック・
ミヤシロ。西根中学校吹奏楽部の輝かしい歴史を築いてきた
先輩たちと導いてくれた顧問の吉田哲先生を尊敬する。血液
型O型のいて座。両親と姉の4人家族。大更在住。